

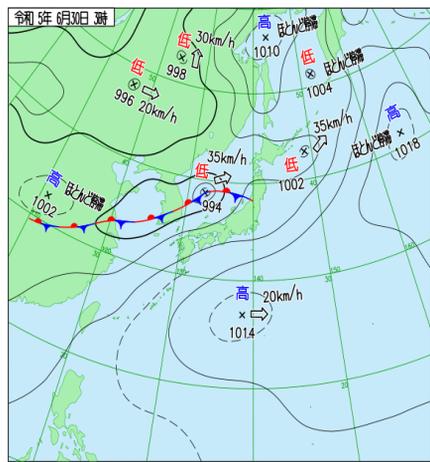


御部ダム 維持放流の様子

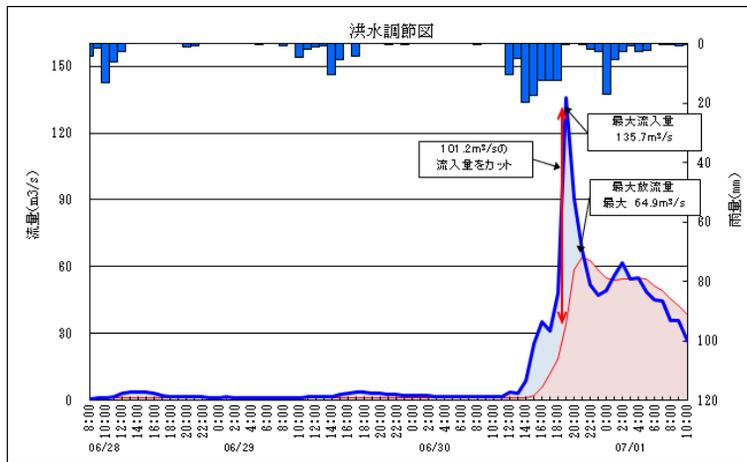
## 洪水期（6月16日～9月30日）を振り返って

今年は合計4回の洪水警戒体制入りとなりました。中でも6月28日から7月1日までの梅雨前線による降雨及び7月8日から7月9日までの降雨では、ダム上流からの水の流入量が洪水量(120m<sup>3</sup>/s)に達したことにより洪水調節を実施しました。洪水期は終了しましたが、急な大雨が降ることもありますので、日頃より気象情報には注意しましょう。

## 令和5年の御部ダム洪水調節効果について

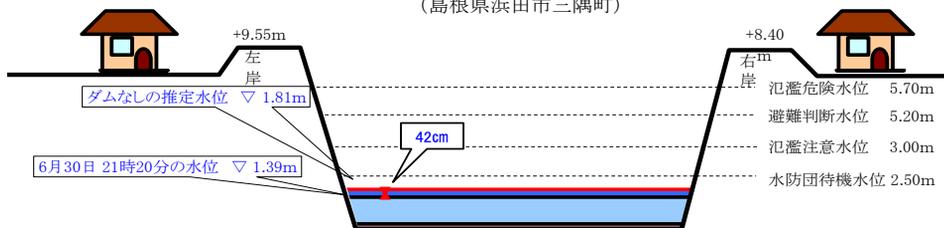


令和5年6月30日の天気図



6月28日～30日の洪水調節図

三隅水位局付近断面図  
(島根県浜田市三隅町)



令和5年6月28日から7月1日までの降雨では、6月30日5時10分から洪水警戒体制を開始しました。そして、6月30日18時50分にダムへの流入量が、洪水量(120m<sup>3</sup>/s)を超えたことから洪水調節を開始した結果、最大約135.7m<sup>3</sup>/sの流入量に対し101.2m<sup>3</sup>/sの流量をカットしました。この結果、ダム下流市街地の三隅大橋地点(浜田市三隅町三隅付近)で、河川水位を約0.42m低下させることができたと考えられます。大雨時に止むを得ず外出する際は、河川の状況に注意し行動していただきますようお願いします。

